

箕面物流センター（仮称）の譲渡について —BlackRockオルタナティブ部門が運用する私募ファンドへの譲渡—

伊藤忠都市開発株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:松 典男)、伊藤忠商事株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 COO:石井 敬太)、山陽電気鉄道株式会社(本社:兵庫県神戸市長田区、代表取締役:上門 一裕)は、共同で開発した「箕面物流センター(仮称)」を BlackRock オルタナティブ部門が運用する私募ファンドに譲渡いたしました。

箕面物流センター(仮称)は、大阪府箕面市において、2021年12月に着工、2023年1月に竣工した新築物件です。新名神高速道路「箕面とどろみ IC」から約1.5kmと、全国配送にも利用しやすいエリアに位置しています。加えて、周囲には大規模なニュータウンが広がり、町の活性化が進んでいる将来有望な地域です。今般、当該エリアポテンシャル、並びに建物形状・スペック等が BlackRock オルタナティブ部門リアルエステートのニーズに合致したことから、譲渡する運びとなりました。

伊藤忠グループは、国内において36件・約46万坪の物流施設開発の実績があります。これまで、開発後の物件については、自らがスポンサーを務めるアドバンス・ロジスティクス投資法人に加え、国内外の機関投資家への譲渡を実施してまいりました。今後も、同投資法人への物件供給を強化・拡大しつつ、テナントや投資家等、幅広いニーズに対応した施設開発・運営を推進し、国内における物流インフラの整備・構築を通じて、持続可能な社会の発展に貢献することを目指してまいります。

【物件概要】

名称	箕面物流センター(仮称)
所在地	大阪府箕面市森町西2-4-1
交通	新名神高速道路「箕面とどろみ IC」約1.5km
用途	倉庫・事務所
敷地面積	20,166.91 m ² (6,100.49 坪)
延床面積	42,582.33 m ² (12,881.15 坪)
構造・規模	鉄骨造、地上4階建 スロープ型物流施設
設計・施工	株式会社鴻池組
竣工	2023年1月末



施設外観



休憩室

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

伊藤忠都市開発株式会社 経営企画部/有吉 TEL:03-6811-0221